記者発表資料

平成２５年　１月　７日
北上川下流河川事務所

重要文化財「石井閘門」一般公開の結果
～５日間で石巻市内外から４７７人が見学～

石巻市に位置する重要文化財「石井閘門」は、完成後132年（明治13年完成）が経過しており、長い年月による施設の老朽化に加え、昨年3月の東北地方太平洋沖地震及び津波により被災したことから、施設補修のための本格的な調査を進めています。

先月、約12年ぶりの全容調査にあわせて行った5日間の一般公開期間には、石巻市内外から477人の方が見学に訪れました。見学頂いた方にはアンケートの御協力を頂きましたので、その結果について報告します。

なお、今回頂いたアンケート結果は、今後の委員会の中で活用することと致します。

※関連は8月3日、12月3日に記者発表済み

《参考》
石井閘門
・明治13年（1880年）に完成し、東北地方開発の拠点として建設を進めた野蒜築港事業の代表的な遺構であり、西洋から取り入れた近代土木技術によるはじめて整備された現在国内で稼働しているものとしては最古の閘門※
・平成14年5月（2002年）に、国の重要文化財に指定
※閘門とは、水位の異なる河川や運河などの間で水位を調節し、航行する船を上下させるための施設

○過去の補修事例
・平成22年に中島閘門（富山市）の門扉交換、塗装等の補修実績がある

■一般公開を行った期間
平成２４年１２月１８日（火）～２２日（土）

■見学者数
中里小や石巻工など４７７人の方が見学に来ました。
そのうち、約２割が石巻市外からの見学者でした。

■アンケート結果
２１９名の方に御協力頂きました。
詳細は別紙参照願います。

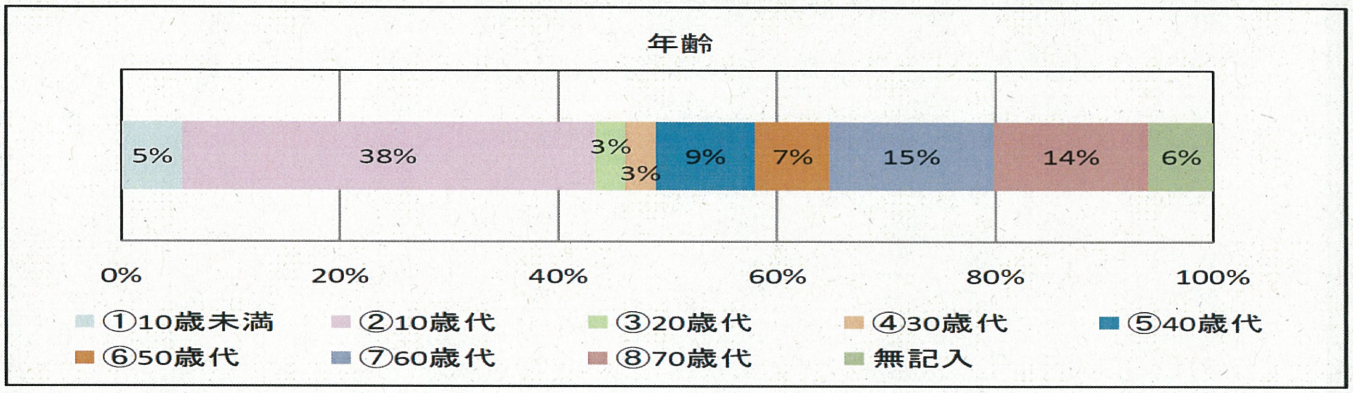
※発表記者会：石巻記者クラブ、古川記者クラブ

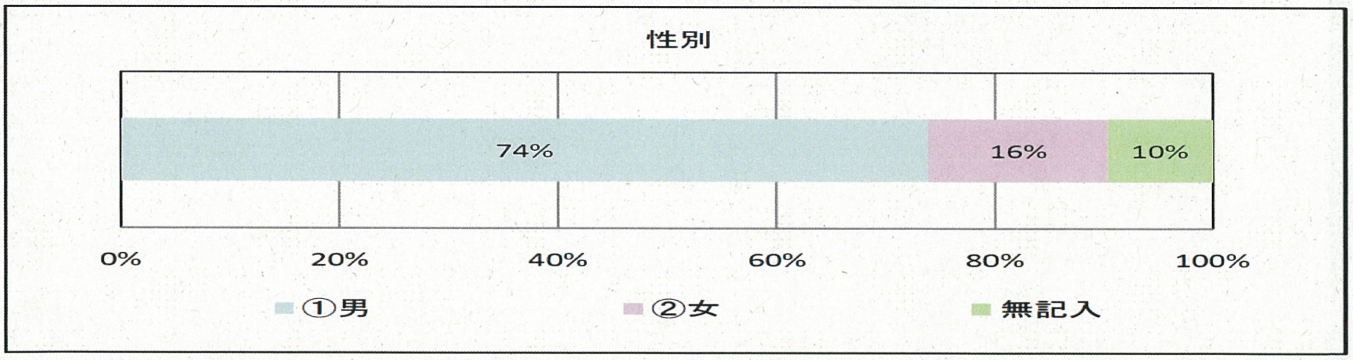
国土交通省北上川下流河川事務所
石巻市蛇田字新下沼８０
電話０２２５－９５－０１９４（代表）
技術副所長　佐藤（さとう）　伸吾（しんご）（内線２０５）
管理課長　畑山（はたやま）　作栄（さくえい）（内線３３１）

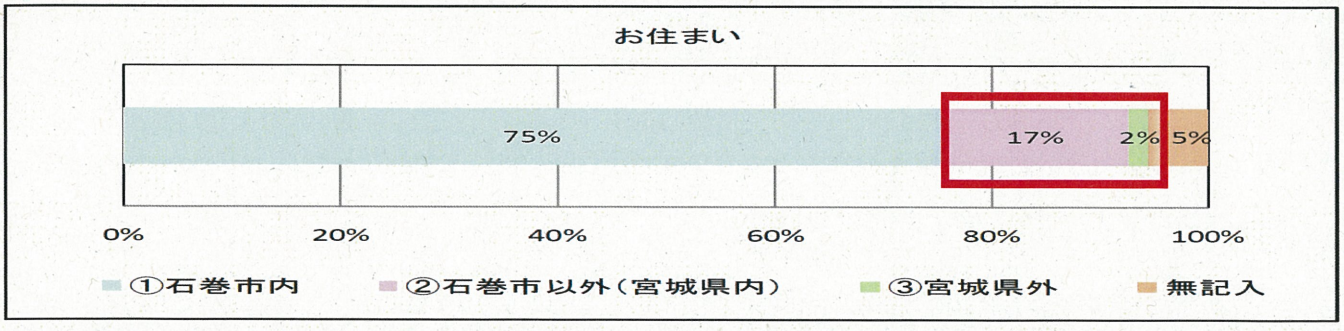
一般公開に訪れた人数

単位 人

見学日	見学時間	説明会参加者	自由見学者	合計	備　考
12月18日（火）	9:00-12:00	22	9	31	
12月19日（水）	9-12, 13-16	68	68	136	石巻工　1年生　生徒36人、教諭1名
12月20日（木）	9:00-12:00	66	34	100	中里小　4年生　51名　　石巻工　10名 自由見学者は午後の時間帯も含む
12月21日（金）	9-12, 13-16	97	42	139	石巻工　2年生　生徒39人、教諭1名
12月22日（土）	9:00-12:00	50	21	71	石巻市内小学生（2～6年生　27名　引率者3名を含む）バスによる見学（時間外見学　14時）
合　計		303	174	477	





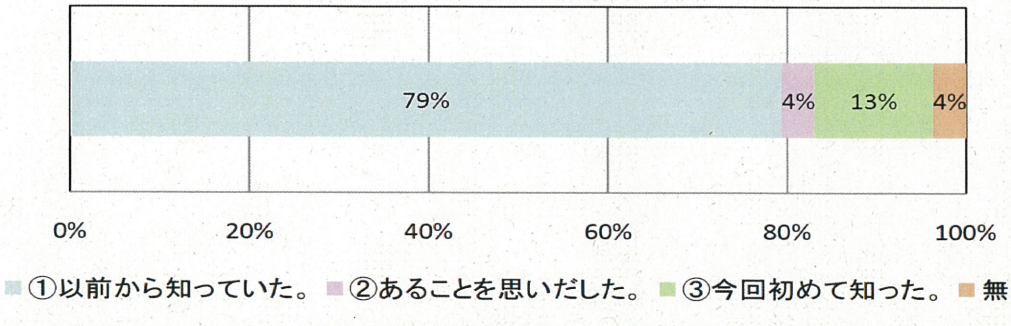


●見学者数：477人（うちアンケート回答者数：219人）

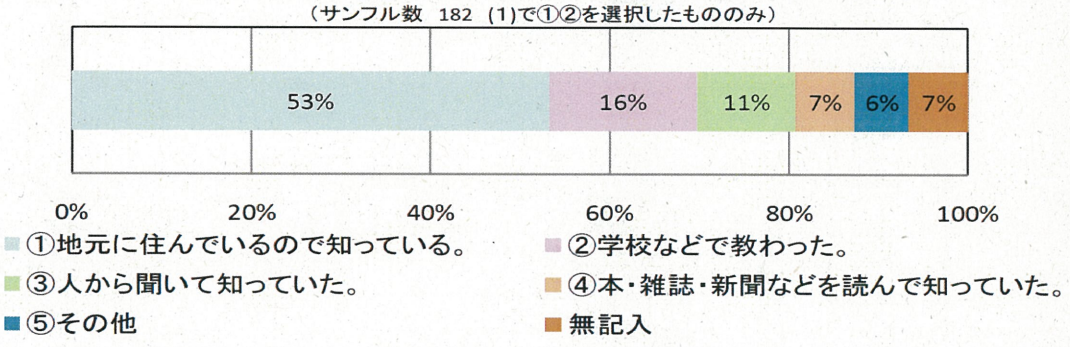
○石巻市外から見学者が約2割

アンケート回答一覧①

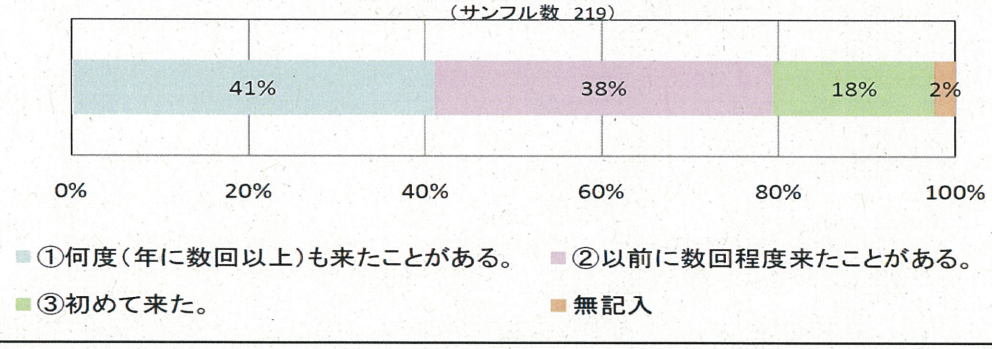
(1) 石井閘門があることを知っていましたか？
(サンプル数 219)



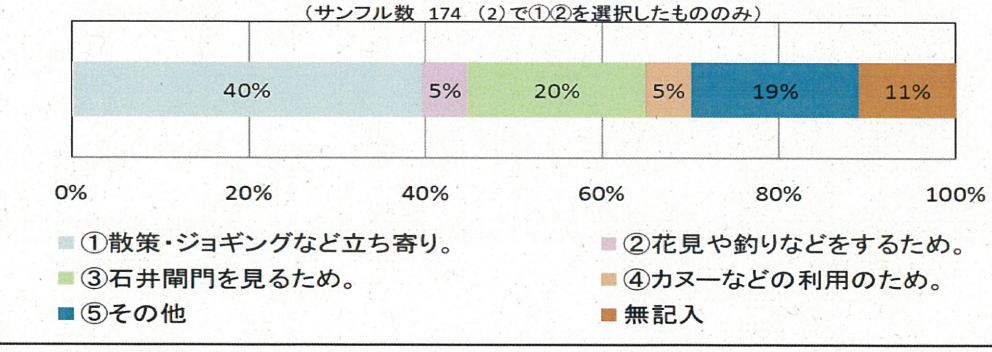
(1)-1 どのようにして以前から知っていましたか？
（サンフル数 182 (1)で①②を選択したもののみ）



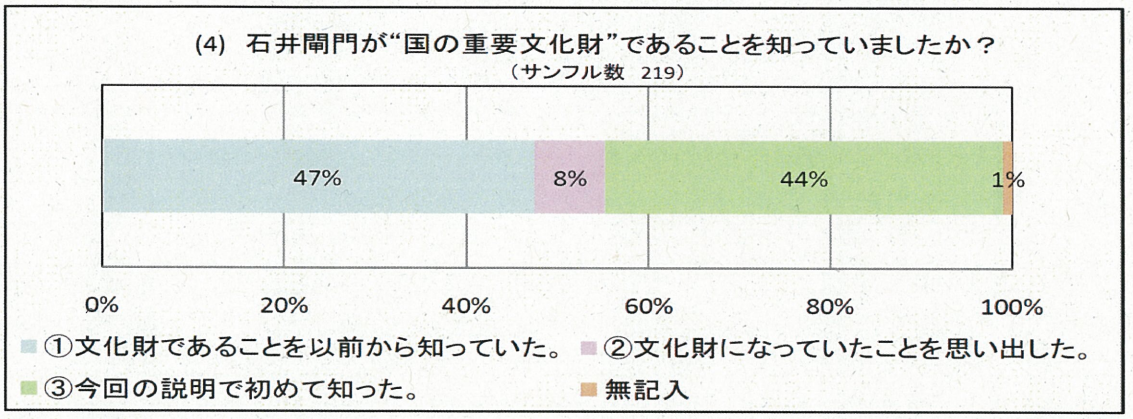
(2) 石井閘門に来たことがありますか？
（サンフル数 219）

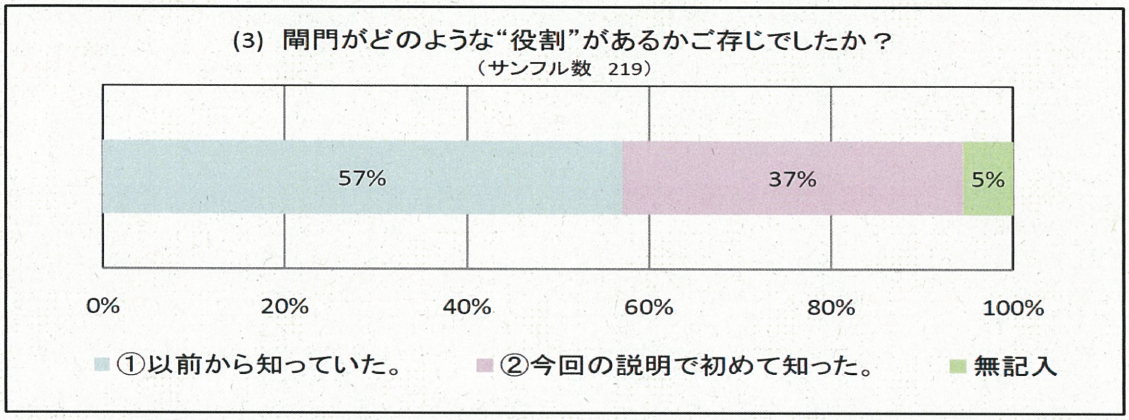


(2)-1 訪れる理由は何ですか？
（サンフル数 174 (2)で①②を選択したもののみ）



アンケート回答一覧②





《自由回答欄の御意見》

・道路をつけかえ、公園化を大々的に
（60歳代・石巻市内）

・もっと水に親しみがもてるイベントなどを開催
（30歳代・宮城県外）

・補修して今までより、いいようにしていけばいいと思う
（10歳代・石巻市内）

・文化財の価値を高める保全の仕方はわからない
（無回答・石巻市内）